

J. S. バッハから次世代へ ～受け継がれるファンタジーの精神～

J. S. バッハ：前奏曲とフーガ 変ホ長調 より フーガ BWV552/2

J. L. クレープス：トッカータとフーガ イ短調

G. A. ホミリウス：《装いせよ、わが魂よ》 HoWV VIII.17
《ただ愛する神にのみ依る者は》 HoWV VIII.3

《アンナ・マクダレーナ・バッハの音楽帳 第2巻》より

G. H. シュテルツェル：〈あなたがそばにいれば〉

J. S. バッハ：レチタティーヴォ 〈われは満ち足り〉～
アリア 〈眠れ、わが眼よ〉 BWV82/2-3 (第2稿)

J. S. バッハ：半音階的幻想曲とフーガ ニ短調 BWV903

W. F. バッハ：幻想曲 ニ短調 Fk.19

C. P. E. バッハ：ソナタ ト短調 Wq70/6, H.87

J. G. ミューテル：幻想曲 ヘ長調

J. C. バッハ：デュエット ヘ長調

W. A. モーツァルト：《音楽時計のための幻想曲》ヘ短調 KV608

2025年11月1日[土]

15:00 開演 14:15 開場

東京藝術大学奏楽堂〔大学構内〕



廣江理枝
(オルガン)



徳岡めぐみ
(オルガン)



大塚直哉
(チェンバロ)



野々下由香里
(ソプラノ)

入場料 一般 3,000円
〔全席自由〕 学生 1,000円

※当日は学生証をお持ちください。

※車椅子をご利用のお客様は、ヴォートル・チケットセンター
TEL:03-5355-1280(平日10:00～18:00)までお問い合わせください。
※就学前のお子様の同伴・入場はできませんのでご了承ください。
※スケジュール・曲目・出演者等は都合により
変更となる場合がありますので、ご了承ください。

【チケット取り扱い】 8月20日(水) 販売開始

- ヴォートル・チケットセンター
- チケットぴあ
- 東京文化会館チケットサービス

<https://www.ticket.votre.co.jp/> 03(5355)1280/平日10:00～18:00

<https://t.pia.jp/> 《Pコード:305-994》

<https://www.t-bunka.jp/tickets/>

03(5685)0650/10:00～18:00 休館日を除く 店頭販売:10:00～19:00 休館日を除く

<https://eplus.jp/>

- イープラス(e+)

■ 東京芸術大学生協同組合(店頭販売のみ) 03-3828-5669 営業日時はウェブサイトでご確認ください。 <https://www.univcoop.jp/geidai/>

【お問い合わせ】 東京藝術大学演奏芸術センター TEL:050-5525-2300 東京藝術大学ウェブサイト <https://www.geidai.ac.jp>



J. S. バッハから次世代へ ～受け継がれるファンタジーの精神～

今年の上野の森オルガンシリーズは、J. S. バッハからその息子たちや弟子たち、そしてモーツァルトへと至る道のりをオルガン、チェンバロ、そして歌の演奏で辿ります。

バッハの死をもってバロック時代が終焉を迎えると言えます。そして、時代は前古典派(感情過多様式)そして古典派へと移りゆき、より明快な旋律と和声、均衡の取れた形式美が重んじられるようになっていきます。一見するとバッハとモーツァルトの音楽は無関係にも思えます。しかしバッハからモーツァルトに至るその間には、バッハから受け継がれた「ファンタジーの精神」という共通の源流が、確かに脈々と流れているように感じられます。

世代を超えて受け継がれていったこの音楽的ファンタジーの系譜を、東京藝術大学奏楽堂のガルニエ・オルガンでぜひご体感ください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

廣江理枝(東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻主任・教授)



©Ayane Shindo

廣江理枝 (オルガン) HIROE Rie (Organ)

桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。東京藝術大学大学院オルガン専攻修了。DAAD(ドイツ学術交流会)の奨学生として、ハノーファーならびにシュトゥットガルト音楽演劇大学に学び、国家演奏家資格を取得。オーデンセ、武蔵野市国際オルガン・コンクール最高位、シャルトル大聖堂国際オルガンコンクール第1位・聴衆賞受賞。世界各国を巡る演奏ツアーの後、帰国。多岐にわたる録音・演奏活動のかたわら、多くの国際コンクールの審査員を務める。東京藝術大学音楽学部教授。(一社)日本オルガニスト協会副会長、日本オルガン研究会会員、東京ドイツ語福音教会オルガニスト。



©K. Miura

徳岡めぐみ (オルガン) TOKUOKA Megumi (Organ)

東京藝術大学大学院音楽研究科修了。安宅賞受賞。ドイツ国立ハンブルク音楽大学卒業。オランダのシュニットガー国際オルガンコンクールで優勝、聴衆者賞を受賞。同年、ハンブルク音楽大学でDAAD賞を受賞し、受賞記念コンサートをハンブルクの聖ヤコビ教会で開催する。北ドイツ放送(NDR)音楽賞国際オルガンコンクールで2位を受賞。ヨーロッパの歴史的オルガンを使用した録音も積極的に行い、「シューマン・ブラームスオルガン作品集」「ベツレヘムに生まれし幼子 ハンブルク聖ヤコビ教会アルプ・シュニットガー・オルガン」「ブクステフーデオルガン作品集」をリリース。現在、東京芸術劇場オルガニスト、豊田市コンサートホールオルガニスト、東京藝術大学非常勤講師、国際基督教大学オルガニスト、片倉キリストの教会オルガニスト。



大塚直哉 (チェンバロ) OTSUKA Naoya (Cembalo)

東京藝術大学音楽学部器楽科を経て、同大学院チェンバロ専攻の修士課程および博士課程を修了。また、アムステルダム音楽院チェンバロ科およびオルガン科を卒業。チェンバロ、オルガン、クラヴィコードの奏者として、ソロ、アンサンブルの活発な活動を行うほか、これらの楽器に初めて触れるひとのためのワークショップを各地で行っている。『トッカーレ[触れる]』(ALMRECORDS)ほか録音多数。現在、東京藝術大学教授、国立音楽大学非常勤講師、宮崎県立芸術劇場、彩の国さいたま芸術劇場のオルガン事業アドバイザー、日本チェンバロ協会会長。NHK/FM「古楽の楽しみ」案内役として出演中。



©Mariko Kubo

野々下由香里 (ソプラノ) NONOSHITA Yukari (Soprano)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修了。1985年関西フランス音楽コンクール第1位、86年日仏声楽コンクール第1位。パリのエコール・ノルマル在学中、ナント、トゥールーズなどの国際コンクールに入賞。89年レンヌ歌劇場に『フィガロの結婚』ケルビーノ役でオペラ・デビューし、レンヌとアンジェの歌劇場で活躍。帰国後はバッハ・コレギウム・ジャパンのソリストとして内外の公演・録音に参加。バロック・オペラでも活躍。現在、東京藝術大学音楽学部古楽科教授。お茶の水女子大学非常勤講師。日本フォーレ協会会員。フランス音楽コンクール審査員。

東京藝術大学 奏楽堂 [大学構内]

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

交通のご案内

■JR 上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)

東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分

■京成線京成上野駅

東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩15分

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

